



SDGs

目指せ ゼロカーボン！！

自然エネルギー上小ネット 第46回情報交流会

地球温暖化

化石燃料枯渇・価格高騰
生活防衛

環境保全

**貴重な地域資源、
バイオマスのエネルギー利用につながる！**

『バイオマスの不思議・その力！！』

広義ではバイオマス由来ではあるが太古より地球が蓄えた石油やガス石炭といった化石資源を人間が発見し、極端なエネルギー利用拡大の結果大量に発生した温室効果ガスCO₂が地球の温暖化を招き、異常気象による大災害や食糧生産支障等社会不安は全世界で進んでいる。実は私たち人間も‘バイオマス’の一員。その人間の存在が持続可能であらうには地球上で太陽の恵みを受け営々と再生を繰り返すバイオマスを食料とし飼料 肥料 材料そして燃料として循環的な利用をすることが元々原則であったといわれる。その原則に立ち戻るべく現代生活に即した研究開発の事例を紹介、実用に向け皆で考えたいと思います。

◎ 事例紹介

- 1, 「善玉菌の醗酵で廃棄バイオマス(食物農林業残渣、生ごみ、污水処理メタンガス化残渣含む汚泥)の有用資源化」 (株)森羊土;池田久和社長 (中野市)
- 2, 「CO₂施用による野菜・樹木苗の成長を促す農林業支援」 (株)オムニアコンチェルト;宮原英嘉取締役(東御市)
- 3, 「エネルギー作物栽培による地域活性化」 エネルギー作物研究会;立岩寿一代表(長和町)

◎ パネルディスカッション

皆さんから紹介事例への質問や意見を頂き議論を深めます
司会;バイオマス部会 川田富夫

開催日時 令和 4年12月3日(土) 午後1:30~4:00
開催場所 上田駅前パレオ 2F会議室(駐車券あり)

参加申し込み、問い合わせ:上小ネット 川田富夫(090-4544-8875)
どなたでも参加出来ます。先着30名まで。感染対策お願いします。
◎新型コロナの感染状況によって中止の場合があります。

自然エネルギー上小ネット

自然エネルギー上小ネット

とは、「新しい公共」自然エネルギーの地産地消を目指し、地域の住民が主体となって、個人、任意団体、NPO、企業、大学、行政、自然エネルギー・信州ネットと連携し、地域の課題は地域で解決しようとする上小地域の協議会です。事業として、省エネ啓発活動、自然エネルギー啓発活動、自然エネルギー活用事業化の支援活動をしています。
自然エネルギー上小ネット (会長 末広 繁和) 会員募集中 Tel 090-1533-2072(末広)ssyslab@gmail.com